

ZEH デベロッパー認定について

ZEH とは、(Net Zero Energy House) の略語で、生活で消費するエネルギー（一次エネルギー）の 20%以上を断熱性等の向上・高効率な設備システムの導入などで削減したうえで太陽光発電などの再生可能エネルギー等の導入により、収支をゼロ以下に達成する住宅を指します。

※ZEH-M とは、当該住棟に含まれる全ての住戸について、強化外皮基準に適合し、再生可能エネルギー等を除き、共用部を含む当該住棟全体で、基準一次エネルギー消費量から 20%以上の一次エネルギー消費量削減し、再生可能エネルギーを導入（容量不問）することで、共用部を含む当該住棟全体で、基準一次エネルギー消費量から 100%以上の一次エネルギー消費量削減する共同住宅を指します。

2020 年に 2050 年までにカーボンニュートラル実現を目指すことを日本として宣言されてから、実現に向けて様々な取り組みが行われており、2030 年までに 2023 年度比（温室効果ガス排出量）46%削減することが表明され、2030 年以降に新築する住宅においては ZEH 基準が確保された省エネ性能が確保されていることを目指す方針が挙げられており、マンション業界においても ZEH-M 化は急務です。

ZEH-M には、安全面・経済面においても様々なメリットがあり光熱費の削減、災害時の停電にも対応可能、建物の価値を向上などが期待できます。

株式会社 VLOOM は、ZEH デベロッパーとして、年間の一次エネルギー消費量をゼロにすることを目標した集合住宅（ZEH-M）の建築を計画し、環境保全への取り組みを目指し年間 1 棟以上を目標に環境に配慮したマンション作りを促進し、普及に努めてまいります。

26 年度は渋谷区代々木で 1 棟、他にも検討段階の物件が数棟あり着実に取り組み強化に向けて開発計画を行っております。

27 年度以降も前年度を上回る棟数を開発すべく努めてまいります。